

ひと みず みどり たからもの
人も水も緑も宝物！ネットワークさせよう！平瀬川のまちづくり

ひらせがわ
 6ページを
 見てみよう

むかし...
 ちずい ひとびと いのち さいさん すいがい まも
治水（人々の命・財産を水害から守ること）
 もくてき へきめん
 を目的に、コンクリートで壁面などを
 かためていました。



いま...
 い もの やさしい しぜん ゆた がわ もくひょう
生き物にやさしい、自然が豊かな川づくりが目標です。



みやまえく ぞうしきちく なが ひらせがわ みずあそ しぜん ゆた がわ すず しみん
 宮前区の蔵敷地区を流れる平瀬川で、水遊びができる自然の豊かな川づくりが進められています。市民と
 市役所が話し合い、ただコンクリートで川の側面を固めるだけではなく、岸に芝を植えたり、水際に草や木を
 植えたりしました。自然が豊かで見た目にもきれいな川になりました。
 地域の人は定期的にごみひろいや草刈りなどをしながら川を守っています。また、桜の植樹をしたり、
 川についての話し合いをしたりと、川を活かしたまちづくりに取り組んでいます。

まちづくり事例だよ！

みんなでつくり！デザインゲームだ、宮前スポーツセンター！

19ページを
見てみよう

宮前区犬蔵地区でスポーツセンターづくりが進められています。
市民と市役所と一緒に集まり、施設の各パーツを組み合わせて考える「デザインゲーム」を行ってレイアウトを考えました。どういうスポーツセンターにしたいか意見を出し合い、市民が決めること、市役所が決めること、一緒に決めることを話し合い、協力しながら施設の計画をねりました。

完成予想図



太陽電池を屋根のうえにのせることも考えているんだよ。

いままでのスポーツセンターは市役所を中心につくっていたと思うけど、市民も参加することでいろいろな意見が入り、おもしろそうだね。

市民と市役所が協力してまちづくりを進めることが大切です。市民のアイデアはまちづくりを進める大きな力になります

まちにもルールがあるんだね！宮崎・土橋・神木地区「建築協定」

25ページを
見てみよう

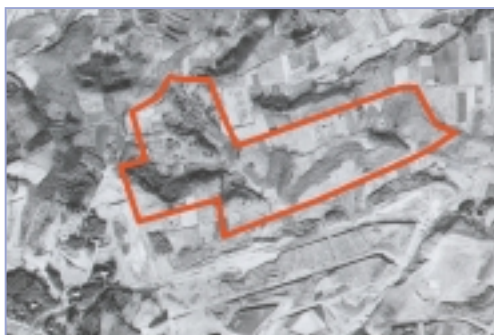
宮前区には民間の不動産会社や地主さんたちが開発してつくったまちがたくさんあります。

こうしたまちのなかには、将来の環境を守るため、開発した会社の人が市役所の人と相談し、ルールをあらかじめ、つくっているところがあります。「建築協定」というルールです。

こうしたルールは、10年後、20年後、そのまちに住んでいる人々が内容を見直し、作り直すことができます。



今のようす（航空写真）



昔のようす（航空写真）昭和41年頃

宮崎・土橋・神木地区では、自分たちのまちの将来をみんなで考え、ルールを見直してきました。さらに、周囲のまちへもルールづくりの輪をひろげ、できあがったルールの運営も、まちに住む人々が委員会をつくって行っています。

こうした活動を通じて、山を切り開いてできた新しいまちにも愛着と誇りが持てるようになることでしょ。